

平成26年3月14日

那須烏山市議会議員 佐藤 雄次郎 様

経済建設常任委員会委員長 久保居 光一郎

予算審査結果報告書

本委員会に平成26年3月7日に付託された事件は、審査の結果、次のとおり決定したので、那須烏山市議会会議規則（平成17年那須烏山市議会規則第1号）第109条の規定により報告します。

- 1 審査期日 平成26年3月10日（月）及び12日（水）
- 2 審査場所 那須烏山市役所 南那須庁舎 議員控室
- 3 出席委員 久保居光一郎、渋井由放、渡辺健寿、平山進、佐藤雄次郎、小森幸雄
- 4 説明のための出席者
農政課長 堀江豊水、商工観光課長 羽石徳雄、環境課長 小川祥一
都市建設課長 福田光宏、上下水道課長 樋山洋平 他関係職員
- 5 審査事項 本委員会の所管する農政課、商工観光課、環境課、都市建設課、上下水道課及び農業委員会の平成26年度那須烏山市一般会計、特別会計及び水道事業会計の予算
- 6 審査結果 本委員会が付託を受けた一般会計、特別会計及び水道事業会計の予算については、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。ただし、次のことについて要望し、意見を付することとします。

商工観光課

- ・本市のここ数年の人口減少状況を考えると、定住促進住まいづくり奨励金等の現制度が効果的であるか再考すべき時期ではないかと考える。さらに実効性の高い本市独自の定住促進施策を検討されたい。
- ・企業誘致の促進を図ることは重要であるが、本市を取り巻く諸般の状況にあっては厳しいものと考え。他力に依存するだけでなく、本市の雇用創出と各産業の底上げが図られるような大型観光拠点づくり政策等も視野に入れて考慮されたい。
- ・（仮称）大金駅前物産館の建設にあたっては、今後の維持・管理費や運営手法について熟慮するとともに、大金の地名に因んだユニーク且つデザイン性に優れた建物を検討されたい。

上下水道課

- ・小口径水道の基本料金の見直し及び企業誘致等支援のための下水道使用料の減免は、市民生活や企業活動の実態に即したものであり、一歩前進であると評価したい。
- ・水道の漏水対策及び下水道加入率の向上にあっては、引き続き一層の努力を図られた。

都市建設課

- ・市営住宅の滞納額の減少には努力の成果がみられる。今後とも滞納整理については努力されたい。
- ・地籍調査の完了までには長期の期間となるが、可能な限り迅速な対応を図られたい。

農政課

- ・農業従事者の高齢化に伴い、新たな農業農村政策による4つの改革を理解することは容易でないとする。農業者の立場に立ちその政策の推進を図られたい。
- ・新規就農者の育成にあたっては、制度の運営及び支援金の援助に留まらず、就農者を総合的にサポートするよう更に務められたい。
- ・道の駅建設は決定されているものとする。これまで検証・研究に多くの時間と労力を注いでいるにも拘わらず進展が見られないのは遺憾である。早急にその建設時期と具体的構想について方針を提示されたい。

環境課

- ・太陽光発電の設置においては、本市の資源である自然と里山の景観を含む環境保全を考慮しながら、その振興に務められたい。
- ・グリーンニューディール基金事業をもとに、災害に対する防災拠点を定めるとともにその対策を強化されたい。